

「令和6年度県産農林水産物重点プロモーション業務（日本なし）」

企画提案募集に係る質問への回答（令和6年3月15日）

Q1 千葉の梨販売会（PRイベント）の企画・運営について、販売品として青果・加工品の販売を想定しているが、具体的な販売品については受託後に県と調整という形で提案には入れない認識になるか。

また、それに付随して、販売品について応募者側からの提案は可能か。

A1 販売品については、最終的には、手配先を含め受託者と県とで協議して決定しますが、実施時期や規模、レイアウトにも関わってくる内容になりますので、応募段階で想定される販売品を御提案いただきたいと思いますと考えております。

Q2 千葉の梨販売会（PRイベント）の企画・運営について、販売コーナーを設置するにあたり想定される規模感について可能であれば御教示いただきたい。（テント〇張、机〇卓程度など）

A2 販売コーナーの規模感については、駅ナカで実施する催事の規模を想定しております。

（参考）<https://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/bosyu/2023/documents/shitsumonkaitou240311.pdf>

※P.2を御覧ください。

Q3 本事業において、現時点で運用しているSNSアカウントはあるか。

無い場合に、SNSを使って発信する際に使用可能なアカウントはあるか。

A3 本事業において、現時点で運用しているSNSアカウントはございません。

SNSを使った発信については、県庁内担当部署との事前協議・調整が必要となり、認められた場合のみ可能となりますので、御留意ください。

Q4 「千葉自賛」ロゴデータを提案書に使用するため支給いただけるか。

A4 下記のデータをホームページ上に掲載させていただきますので、御使用ください。

ロゴ①



ロゴ②



Q5 「駅」「道の駅」などをPRイベントの実施場所と想定していると仕様書に記載があるが、「商業施設」「スタジアム」など、上記に該当しない場所における実施案も提案可能か。

A5 「駅」「道の駅」に限定せず、業務実施方針に即し、PR効果が期待できる場所であれば、御提案いただくことが可能です。

Q6 書類提出後のプレゼンテーションの日時、1社あたりの持ち時間、参加可能人数が決まっていたら御教示いただきたい。

A6 書類提出後のプレゼンテーションの日時、1社あたりの持ち時間、参加可能人数等につきましては、応募書類受領後、個別に御案内をさせていただきます。

（参考）<https://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/bosyu/2023/documents/bosyuyoko-jutenn-nashi.pdf>

※P.4「8 選定方法」を御覧ください。